

セミナーへの参加は無料ですが、事前のお申し込みをお願いいたします。参加ご希望の方は、右の参加申込書に必要事項をご記入の上、アメリカ広葉樹輸出協会宛にFAXにてお申込みください。

FAX 06-6315-5103

参加申込の締切は、平成28年6月10日（金）です。ただし参加定員100名に達し次第締切らせていただきます。悪しからずご了承ください。受付完了後、参加証をハガキにてお送りします。なおご来場の際は、お名刺2枚を必ずご持参願います。

《切らずにこのままFAXしてください》

氏名/ふりがな _____

会社名 _____

会社名（ローマ字または英文表記で） _____

〒 _____

住所 _____

TEL. _____ FAX. _____

E-mail _____

レセプション参加希望（いずれかに○） 有 無

■個人情報の取扱いについて

ご記入いただいたお名前、ご住所などの情報をもとにアメリカ広葉樹輸出協会（AHEC）より、イベント、セミナーなどのご案内やニュースレターをお送りすることがありますので、あらかじめご了承ください。

なお、お預かりした情報はアメリカ広葉樹輸出協会（AHEC）が適正に管理し、承諾なく第三者に提供することはありません。

※レセプションではアルコール類が供されます。なお、飲酒運転はご遠慮願います。



主催

アメリカ広葉樹輸出協会

American Hardwood Export Council (AHEC)

大阪市北区西天満2-11-5 アメリカ総領事館内 〒530-0047

TEL. 06-6315-5101 FAX. 06-6315-5103

<http://www.ahec-japan.org/>

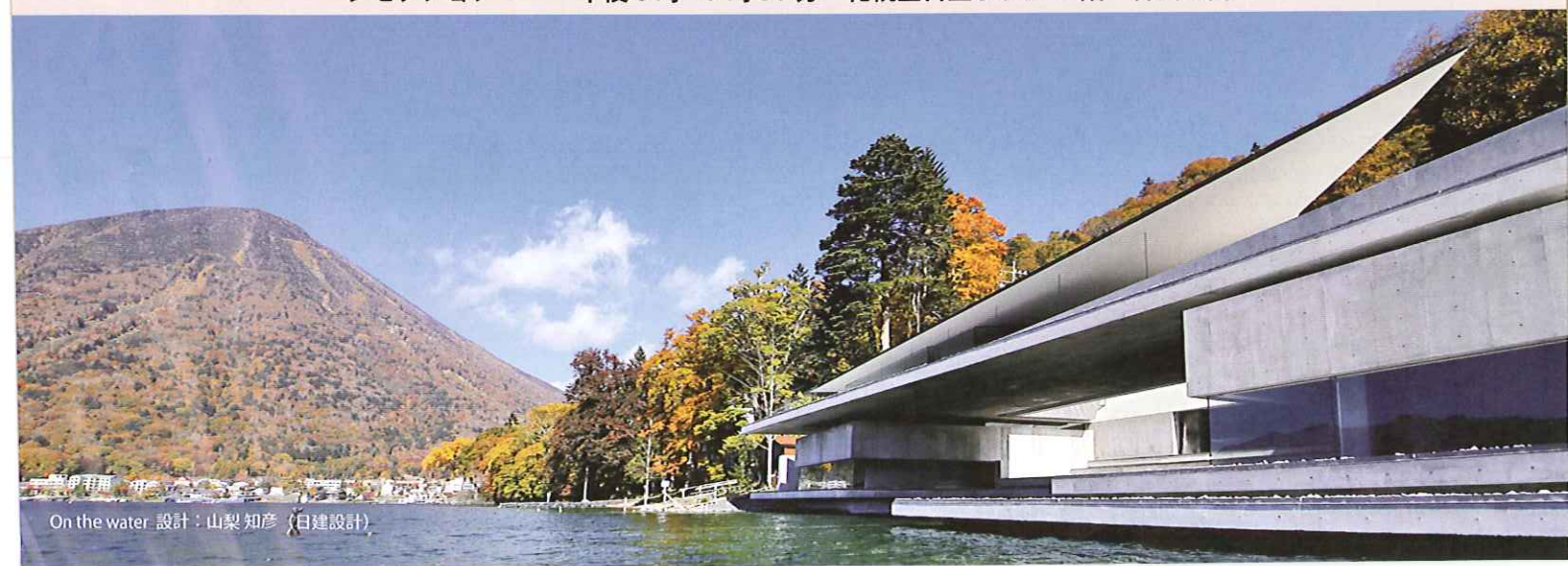
後援 （公社）日本建築家協会 北海道支部、北海道木材産業協同組合連合会、北海道広葉樹協議会、旭川家具工業協同組合
米国農務省 海外農務局、米国大使館 農務部

アメリカ広葉樹セミナーのご案内

INVITATION of AMERICAN HARDWOOD SEMINAR

参加費無料

日時 平成28年7月1日（金）午後1時30分～5時30分 会場 札幌全日空ホテル 3階 鳳の間
レセプション 午後6時～7時30分 札幌全日空ホテル 3階 祥雲の間



アメリカ広葉樹セミナー「空間の質を考える」

拝啓 時下ますます清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、アメリカ広葉樹輸出協会（AHEC）並びにアメリカ広葉樹に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

弊協会では来る7月1日（金）に札幌全日空ホテルにて「アメリカ広葉樹セミナー」を開催いたします。弊協会は1992年よりセミナーやエコ・プロジェクトの開催、見本市への出展等によりアメリカ広葉樹材の有効利用を日本市場へ積極的にプロモートしてきました。おかげさまで家具・内装材メーカー、建築家、デザイナーの皆様へ広く認知頂いています。

今回、「空間の質を考える」と題して空間づくりの方法論、空間と素材の関係、また素材としてのアメリカ広葉樹製材の等級格付や広葉樹市場の最新情報、アメリカ広葉樹をより生かすための木材塗装の技法など、アメリカ広葉樹業界の現状や今後の方向性についてより深く知って頂きたいと当セミナーを企画いたしました。

講師には、日本でのBIM（Building Information Modeling）の推進者であり、建築におけるデジタルデザインの第一人者である日建設計常務執行役員 山梨知彦氏と持続可能な木製品開発や家具の強度設計の専門家であるパデュー大学林産学部准教授でパデュー大学森林研究所所長でもあるエバ・ハビアロバ博士。さらにくつろぎの空間の要でもある座りやすく美しい椅子の作り手である木工家の高橋三太郎氏が空間の質を高めるためのデザインや素材について語ります。全米広葉樹製材協会の主任等級検査官 デイナ・スペサート氏からは広葉樹の等級格付の方法をはじめ米国の広葉樹業界の現状について説明いたします。セミナー後は、講師諸氏との意見交換や参加者同士の懇親の場としてレセプションも予定しております。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

平成28年5月吉日

敬具
アメリカ広葉樹輸出協会
日本代表 辻 隆洋

平成28年7月1日（金）セミナー 午後1時30分～5時30分 札幌全日空ホテル 3階 鳳の間
〒060-003 札幌市中央区北3条西1丁目2-9 TEL. 011-221-4411
レセプション 午後6時～7時30分 札幌全日空ホテル 3階 祥雲の間

参加費無料
定員100名、先着順

「木材の復権」

（午後4時30分～5時30分）

山梨 知彦 / 建築家

Tomohiko Yamanashi / Architect



1984年東京芸術大学建築科卒業
1986年東京大学大学院修了
日建設計入社。現在、常務執行役員、設計部門副統括、山梨グループ代表。建築設計の実務を通して、環境建築やBIMやデジタルデザインの実践のほか「都市建築における木材の復権」も提唱
受賞：「Mipim Asia(木材会館)」、「日本建築大賞（ホキ美術館）」、「日本建築学会作品賞（NBF 大崎ビル）」、「BCS賞（飯田橋ファーストビル、ホキ美術館、木材会館、NBF 大崎ビルにて受賞）」ほか
著書：「山梨式 名建築の条件」、「最高の環境建築をつくる方法」、「業界が一変する・BIM 建設革命」、「プロ建築家になる勉強法」、「オフィスブック」ほか
株式会社 日建設計
〒102-8117 東京都千代田区飯田橋 2-18-3
TEL.03-5226-3030
<http://www.nikken.jp>

「キッチンキャビネットと家具の素材としてのアメリカ広葉樹のトレンド」

（午後2時45分～3時45分）

Eva Haviarova Ph.D./ Purdue University

エバ・ハビアロバ/パデュー大学 林産学部 准教授



1992年スロバキアのズボレン工業大学で木材加工と家具デザインで理学修士号取得。その後、米国パデュー大学で家具の設計制作で博士号取得。
パデュー大学林産学部准教授。専門は木製品工学と家具の強度設計。パデュー大学森林研究所所長 家具の強度設計、持続可能な製品

開発、貧困層のための低コスト家具のデザインと開発、国際的な持続可能性の分野における第一人者 教育と研究以外に学外での支援活動では林産業界と協働

Purdue University

175 Marsteller Street, West Lafayette, IN 47907, USA

<http://www.purdue.edu/woodresearch/>

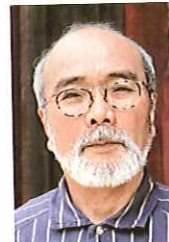
ehaviar@purdue.edu

「建築空間と家具」

（午後4時～4時30分）

高橋 三太郎 / 木工家

Santaro Takahashi / Woodcrafter



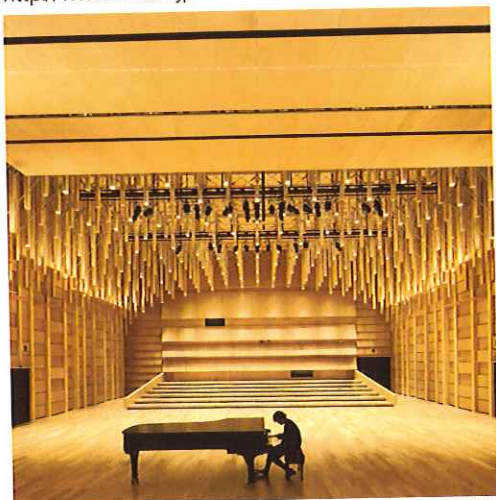
1949年名古屋生まれ。1968年北海道大学入学（1974年中退）
1971～74年ヨーロッパ、イスラエル、アメリカ、メキシコ遊学
1982年家具工房 santaro 設立
主な展覧会・受賞：1987年六本木 AXIS にて「santaro works 展」、1997年銀座松屋デザインギャラリーにて「santaro 15 YEARS 15

CHAIRS」、2000年ストックホルムにてグループ展開催、「第2回暮らしの中の木の椅子展」優秀賞、2003年東京国立近代美術館工芸館「現代の木工家具9人展」出品、2015年北海道立近代美術館「高橋三太郎展」
家具工房 SANTARO

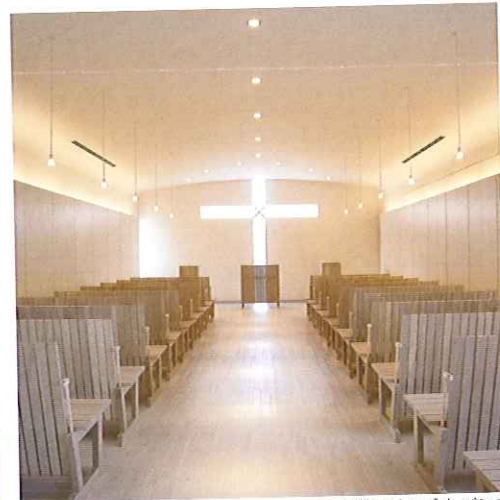
〒063-0011 札幌市西区小別沢 50

Tel 011-667-1941 Fax 011-667-1942

<http://www.santaroworks.net>



東京芸術大学第6ホール改修



三幸学園チャペルベンチ

「米国広葉樹市場に基づく最新の広葉樹製材等級格付」

（午後1時45分～2時45分）

Dana Spessert/ NHLA Chief Inspector

デイナ・スペサート/全米広葉樹製材協会 主席等級検査官



家族が製材所を経営していたことから等級検査官の仕事に就き、以来28年以上にわたり広葉樹製材等級検査官を務める。2010年からは全米広葉樹製材協会の主任等級検査官として、多くの製材会社、建築家、家具メーカー、また世界中の広葉樹の関係者に対し全米広葉樹製材協会の等級格付について説明している
スペサート氏の広葉樹製材等級検査官としての経験とノウハウは米国広葉樹業界内でも卓越している